

HPE APOLLO 2000 GEN10 PLUS SYSTEM

Apollo 2000 System



新機能

- 柔軟なインフラストラクチャにより、複数のストレージオプション、8個のメモリチャンネル、3200MT/sのメモリ、PCIe Gen4、および専用ライザー上で使用するオプションのデュアル NVMe M.2ストレージによるOSブートが利用可能です。
- HPE ProLiant XL220n および XL290n Gen10 Plusサーバーでは、最大40Cおよび270Wの第3世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサをサポートします。
- HPE ProLiant XL225n Gen10 Plusサーバーでは、7Fx2モデルを含む第2世代および第3世代のAMD EPYC™ 7000シリーズプロセッサのフルスタックをサポートし、240Wを超えるプロセッサをサポートしています。

概要

デジタルトランスフォーメーションジャーニーにおいて変化する需要を満たすために、密度が最適化されたスケーラブルなシステムを必要としていますか？ HPE Apollo 2000 Gen10 Plus Systemは、最大4台のProLiant XL225n Gen10+ サーバー (AMD) または最大4台のProLiant XL220n Gen10+ サーバー (インテル®) または2台のXL290n Gen10+ サーバー (インテル) を柔軟にサポートし、ラックスペースの密度を高めることができる共有インフラストラクチャシャーシです。同じシャーシのその他のノードの運用に影響を与えることなくサーバーノードを保守できるため、サーバーのアップタイムが向上します。適切なコンピューティング、柔軟なI/O、およびストレージオプションにより、要求の厳しいハイパフォーマンスコンピューティング (HPC) ワークロードのニーズに合わせてシステムを柔軟にカスタマイズできます。単一のサーバーで導入し、お客様のニーズに合わせて拡張できるこのシステムはあらゆる規模のデータセンターにスーパーコンピューティングの処理能力をもたらします。製造業、石油/ガス、ライフサイエンス、金融サービスなどの産業分野におけるHPCアプリケーションに最適です。

- ノードやラック管理のための広範なツールセットを含む、包括的な管理機能。
- 直接液冷 (DLC) オプションは、HPEにより完全に統合、設置、およびサポートされています。給水設備に接続して、すぐにご利用いただけます。最高クラスのSKUを解放して、データセンターの効率性と電力密度を向上させることができます。
- HPE Apollo n2800 Gen10 Plusシャーシは、特定のノードへのストレージデバイスの割り当てが可能な、24 SFF SASゾーニングシャーシです。

機能

システムパフォーマンスと効率性の向上

HPE Apollo 2000 Gen10 Plusシステムは、1Uサーバーの4倍の密度 [1]、つまり2Uシャーシに4台の1Uサーバーを搭載します。

N+Nの電力可用性を実現する3000W電源装置による拡張された電源機能。

最新の業界標準のコンポーネントで構築された高速なインフラストラクチャは、優れたパフォーマンスによりアプリケーションを高速化します。

DLCシステムがデータセンターですぐに利用できるため、最高クラスのSKUを活用し、電力密度を高めることができます。システムには冷却水が事前に充填されており、給水設備に接続してすぐに利用できます。DLCは、HPEにより完全に統合、設置、およびサポートされます。CPUのみ、またはCPU/メモリの冷却方法を選択できます。

オプションのデュアルM.2ストレージは、PCIeスロットやストレージベイを利用せずに、OSの起動に使用できます。HPE Apollo n2400 Gen10 Plusディスクレスシャーシと組み合わせれば、効果的なコンピュータソリューションとなります。

包括的なサーバーのセキュリティと管理

HPE Apollo 2000 Gen10 Plusは、ファームウェアがシリコンに直接組み込まれた業界標準サーバーで、これを可能にしているのがHPE iLO 5とSilicon Root of Trustです。AMD EPYCのシステムオンチップ (SoC) に組み込まれた専用のセキュリティプロセッサであるAMD Secure Processorは、Silicon Root of Trustと結合されています。

セキュアリカバリは、コードが改ざんされた場合にファームウェアを直近の既知の良好な状態にリストアすることにより、システムの中断を最小限に抑えます。

システムに影響を与えることなく問題を回避できるよう、ファームウェアランタイム妥当性確認によって毎日ファームウェアをチェックし、感染したコードのアラートを表示します。

HPE Performance Cluster Managerは、クラスター管理に必要なすべての機能を管理者に提供する、完全統合型のシステム管理ソフトウェアです。

共有インフラストラクチャにより、より効率的なシステム管理が可能になります。

柔軟性に優れたスケールアウトビルディングブロック

HPE Apollo 2000 Gen10 Plusシステムは、複数台のサーバーから成る構成に拡張して、進化するニーズに合わせて容量を拡大することができます。

ストレージとI/Oに柔軟性をもたらし、パフォーマンスや経済性向上のためのカスタマイズにより、ワークロードに適したコンピュータを提供します。

複数のストレージシャーシオプション - 0~24台のSFF SAS/SATAドライブ、NVMeドライブのサポート 特定のノードへのドライブ割り当てが可能な、独自の24 SFF SASゾーニングシャーシ (n2800)。



すべてのワークロードに適したコンピュータとストレージ

HPE Apollo 2000 Gen10 Plusサーバーノードは、サーバーあたり最大16個のDIMM、高速ファブリックを含む複数のネットワークオプション、2個のPCIe Gen4スロットをサポートしています。

HPE Apollo n2400 シャーシは、効率向上のためのドライブレスのオプションとしてご利用いただけます。ストレージを必要としないアプリケーションで最高クラスのプロセッサをサポートする場合に最適です。5台のシングルローターファンをサポートし、統合RCM [2] オプションを内蔵し、最大2台の電源装置をサポートします。

HPE Apollo n2600シャーシには、さまざまなHPCアプリケーションに適した8台までのSFF SAS/SATA/NVMeドライブや24台のSFF SAS/SATAドライブを含む、複数のバックプレーンオプションが用意されています。各シャーシは、5台のシングルローターファンをサポートし、統合RCM [2] オプションを内蔵し、最大2台の電源装置をサポートします。

HPE Apollo n2800シャーシでは、24台のSFF SASドライブを異なるノードに柔軟に割り当てることができます。各シャーシは、5台のシングルローターファンをサポートし、統合RCM [2] オプションを内蔵し、最大2台の電源装置をサポートします。

技術仕様

HPE Apollo 2000 Gen10 Plus System

サポートされるトレイ

HPE ProLiant XL225n Gen10 Plus 1U CTO サーバー
HPE ProLiant XL220n Gen10 Plus 1U CTOサーバー
HPE ProLiant XL290n Gen10 Plus 2U CTOサーバー

サポートされるシャーシ

HPE Apollo n2400 Gen10 Plus CTOシャーシ
HPE Apollo n2600 Gen10 Plus SFF CTOシャーシ

メモリ

最大2TB (構成により異なる)

管理機能

HPE iLO 5、HPE OneView、HPCM


シャーシ

最大4つの1Uサーバーノードをサポートする2Uシャーシ




[追加の技術情報、使用可能なモデルとオプションについては、QuickSpecsを参照してください](#)

適切な購入決定を行います。プリセールスのスペシャリストにお問い合わせください。

 **今すぐチャット**

 **今すぐ共有**

 **アップデートを入手**

Hewlett Packard Enterprise

HPE POINTNEXT SERVICES

HPE Pointnext Servicesは、テクノロジーと専門知識を結集して、お客様のビジネスを前進させ、将来への備えを支援します。

HPE Pointnext Servicesの各種運用サービス

HPE Pointnext Tech Careは、製品に特化した専門家への迅速なアクセス、AI主導のデジタルエクスペリエンス、一般的な技術指導を提供し、継続的なイノベーションを可能にします。より迅速な対応と、より大きな価値を提供するために、ITサポートをゼロから再構築しました。単なる故障の修理とは一線を画しており、より優れた方法を常に探し続けることで、HPE Pointnext Tech Careはビジネス目標の達成にお客様が集中できるようサポートいたします。

HPE Pointnext Complete Careは、総合的なアプローチでIT環境全体を最適化する、エッジからクラウドまでのモジュール式IT環境サービスであり、顧客中心の個人化されたエクスペリエンスを通して、同意されたIT成果とビジネス目標を達成します。これらのサービスはすべて、HPE Pointnext Servicesの専門家チームが担当いたします。

HPE統合およびパフォーマンスサービスでは、個々のニーズ、ワークロード、テクノロジーに基づいたサービスメニューにより、製品ライフサイクルのどの段階でもお客様がユーザーエクスペリエンスをカスタマイズできるようサポートします。

- アドバイス、設計、変革
- 展開
- 統合と移行
- 運用と改善
- 金融サービス
- GreenLake管理サービス
- 廃棄とサニタイズ
- ITトレーニングと自己啓発

その他の関連サービス

HPE Education Servicesは、デジタルトランスフォーメーションに必要なスキルを伸ばそうとしている従業員の皆様の包括的なサービスで支援します。ご不明な点やサポートオプションの詳細については、HPEの営業担当者または認定チャネルパートナーまでお問い合わせください。

Defective Media Retentionは、不具合によってHPEが交換したディスクまたは対象となるSSD/フラッシュドライブを保持できるオプションサービスです。

HPE GREENLAKE

HPE GreenLakeは、IT-as-a-Service市場をリードするHPEのソリューションです。統合型運用モデルにより、データセンター、マルチクラウド、エッジなどの場所を問わず、アプリケーションやデータをハイブリッドクラウドで利用できます。HPE GreenLakeでは、パブリッククラウドサービスとオンプレミスワークロードに対応するインフラストラクチャの両立を、完全管理型の従量制課金モデルで実現します。

ITファイナンスソリューションなどその他のサービスについては、[こちら](#)をご覧ください。

[1] 従来のラックマウント型サーバーでは2Uに1台のノードしか収容できませんでしたが、2UのHPE Apollo 2000 Gen10 Plusシステムシャーシは、2Uあたり最大4ノードを収容できます。また、最大で2x2Uノード (XL290n)、または1x2Uノード (XL290) と2x1Uノード (XL220n) の混在構成にも対応しています。

[2] ラック統合モジュール (RCM) - シャーシレベルでのHPE iLOアグリゲーションを可能にし、HPE Advanced Power Manager用のポートも備えたオプションモジュール。RCMは、冗長性確保のために2つのHPE iLOポートで構成されています。RCMをデジタイズチェーン接続して、トップオブブラック (TOR) 管理スイッチに接続することもできます。

© Copyright 2022 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

部品/部材: HPEは、保証対象のハードウェア製品の保守に必要な、HPEがサポートする交換用部品および部材を提供します。

メーカーの操作マニュアル、製品のQuickSpecs、または製品のテクニカルデータシートに記載された、サポートされている最大ライフタイム、最大使用限度、またはその両方に達した部品およびコンポーネントは、このサービスでは提供、修理、または交換されません。

AMDは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。Intel、インテル、Intel Xeonは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標です。すべての第三者の商標は、それぞれの所有者に帰属します。

画像は実際の製品と異なる場合があります。
[PSN1012684166JPA, July, 2022.](#)